

御牧の郷だより

MIMAKI NO SATO DAYORI

No. 38



高野眞一さん 切り絵展 4/20~5/22



それぞれの春待ち写真コラボ展 “春よ…来い” 3/13~4/14

市民交流サロン リサイクルコーナーより 寄付金を贈呈



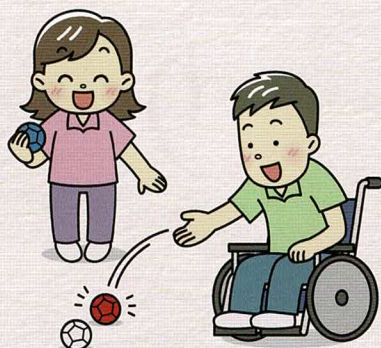
北御牧支所のサロン運営委員会では、リサイクルの衣類などを並べ自由に選んでもらっています。その際、ご寄付としていただいたお金を、毎年市内の福祉施設に贈呈をしています。

今年は北御牧中学校隣の児童放課後等デイサービス事業所・NPO法人笑明日と、布下のNPO法人生活介護事業所ひまわりの丘にサロン運営委員長の小林敬子さんから贈呈されました。去年は、ケアポートみまきと東御市社会福祉協議会に贈呈をしています。



ボッチャの推進について

東御市では地域の人々が障がい児者への理解を深めるとともに、当事者やそのご家族が運動・スポーツを実践することに対してより積極的になり、障がいがある人もない人も一緒に、誰もが身近で運動・スポーツに親しめる環境整備していくことを通して、ユニバーサルな社会の実現を目指し、誰でも一緒に楽しめるパラリンピック競技「ボッチャ」の普及を中心に、取り組んでいます。



多くの方のご協力、活動により、東御市内にボッチャの輪が広がり、地域の中で体験会や、講習会などの開催が多くなってきています。現在、地域の内外で行われるボッチャの取り組みに対し、身体教育医学研究所や、スポーツ推進委員、関係団体の方にご協力をいただいております。ボッチャ用具につきましては、市内各地区の公民館に貸出用の用品を整備しております。ボッチャイベントを通して区民交流・世代間交流にお役立てください。また、区等で用具の購入を検討されている場合は、補助金の対象となる可能性がありますので、地域づくり支援室までお問い合わせください。

【お問い合わせ・ご相談】

ボッチャ用具の予約貸出について

北御牧公民館

電話：67-1010

補助金について

東御市地域づくり支援室

電話：75-5506



〒389-0405



wazamart

長野県東御市下之城432-1

(よき生活研究所と同敷地内にあります)

営業日：基本的に無休

営業時間：9:00-19:00

コンビニ+直売所型店舗「わざまーと」は、ロードサイドに位置した、直売所から届いた野菜をはじめ、食料品・日用雑貨・酒類・飲料・冷凍食品など取り揃えた「サッと立ち寄り、よいものが買える」がコンセプトの店舗です。



よき生活研究所

営業日：木～月

営業時間：10:00-17:00

生活体験型施設となる、よき生活研究所は「仮想わざわさんの家」です。わざわざでお買い物した商品が玄関からキッチン、ダイニング、寝室に至るまで埋め尽くされています。そこに訪れる人は自宅と同じように好きなように過ごすことができます。買い物する前に試してみたい商品を試したり、相談や修理を受け付けることで皆さまのよき生活を支える施設になります。

ミマキウッドラボ 薪割り体験会



切久保の望月街道沿いにあるミマキウッドラボでは、木に親しんでもらう一環として「薪割り体験会」を5月3日4日の連休に開きました。

この日、県外からの子供連れの来場者も多く、薪割りに挑戦していました。振り下ろした斧が足に当たらないように足を開き、腰を落として上手に割っていました。



カフェに行く気軽さで相談を

「あらゆる困りごとの相談に、心から親身になってお話を伺います。もちろん守秘義務があり他言をすることは決してありません」とカフェなか相談室みまき相談員の高橋枝利子さん。

「老後のことが心配、一人暮らしで寂しい、介護や認知の悩みを共有したい、子育てや家族の問題などさまざまな相談には、いくつかのテーマでの相談会を開いていますので、お気軽におたずねください」と話されました。記者の、先妻を亡くした辛い気持ちに、寄り添ううなずきながら聞いてもらい、気持ちが軽くなってきました。

「生活の困りごと、一人で悩まずお話しをお聞かせくだ

さい」木曜を除く月曜から金曜の10時から3時まで。「憩こ（いこいこ）カフェ」毎月第1,3火曜10時から3時まで。「頑張る子育てママ（パパ）ゆるるにおいでー」毎月第4火曜10時から3時まで。「こころ整うワークショップ」毎月第2火曜1時30分から



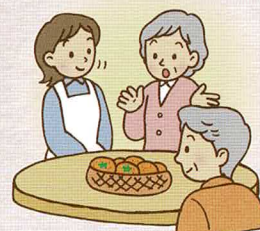
3時まで、など生きづらさを抱える人々の安らぎの場にしたいとの思いで運営をしています。

「診療所や老人ホーム、温泉プールや御牧の湯があるケアポートの中に、昨年4月 Café みまき苑とカフェなか相談室みまきを設けました。地域の皆さんの相談をしっかりと受け止め、皆さんが心から安心して話ができるよう、明るく人生経験豊かな社会福祉士高橋枝利子さんに担当してもらっています」とみまき福祉会事務局次長の田丸一成氏は話してくれました。相談事は東御市の社会福祉協議会「まいさぼ東御」とも連携をしています。

【お問い合わせ・ご相談】

連絡先は 090-1448-8335

E-mail:universal@cpmimaki.or.jp までお願いします。



協議会の第10回代議員会を開催しました

4月22日に御牧ふれあいの郷づくり協議会の第10回目の代議員会を開催しました。来賓に花岡利夫市長、北御牧地区議会議員、JA佐久浅間北御牧支所長、東御市地域づくり支援室長を迎え、議事では令和4年度事業と決算の報告、令和5年度事業計画と予算案、令和5年度役員案について提案され、いずれも承認されました。

新型コロナウイルス感染症拡大の危惧のため、前3回はいずれも書面議決での代議員会でしたが、今年度は感染対策を考慮しながらの実施開催としました。特に意見や要望は出されませんでした。出席された区長、分館長、地域選出委員ほかの皆様には、協議会の現在の活動内容と令和5年度に取り組もうとしている事業について理解いただけたものと思います。

10年目を迎える本協議会ですが、設立当初とは社会情勢が変化してきていることや、協議会に加入している各種団体の活動内容の変化とリーダーの交代などで、時代変化への対応を迫られている状況です。そんな状況にあって、今回の代議員会では協議会設立当初の主旨と平成29年に策定された北御牧の地域ビジョンの基本的考え方を振り返ってみて、“みんなが生きがいをもって、笑顔で暮らせる地域にしよう。”をメインテーマに据えて活動を行っていきたくと考えています。

掲げたメインテーマは具体性に欠けませんが、今年度に取り組みが計画された活動はその掲げたメインテーマに沿っているかどうかを随時検証しながら実施していきたくと考えています。



編集後記

4月はサクラやコブシなど咲き誇る花々の華やかさに和み近頃は、木々の新緑が日に日に濃さを増し季節の移り変わりを感じるこの頃です。

さて、新年度令和5年を迎え、協議会の活動、北御牧地区内の様子などをお知らせする広報誌「御牧の郷だより」をより多くの方に見て頂き親しみやすい内容をお届けできるよう広報部一同力を合わせて頑張っていきたいと思っております。

最後に、今回の各記事につきご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

広報部 関 和貴



北御牧の人の動き

総人口	4,537人(+6人)	転入15人	出生1人
男	2,233人(+1人)	転出9人	死亡4人
女	2,304人(+5人)		

()内は、3月末との対比(令和5年4月末現在)